



5分で鍛える英会話 GYM 【トロント直送のネイティブ英語】

～ 今日のワンポイントレッスン

“lock”を使った便利な表現 ～



Vol. 435 August 10, 2017

当メルマガ発行会社である QLS(Quality Life Seeker)は、
カナダへ留学・就職・移住を計画する人のサポートの一環として、
ネイティブが実際に使う口語表現をカナダ・トロントからお届けします。

“lock”を使った便利な表現

今回は動詞の “lock” を使った実用的な表現を学習します。

海外に行く機会のある方は特に、覚えておくと便利な表現です。

それではいつものように例文を見ましょう。

(該当箇所を便宜上、大文字で示しています。)

(例文 1)



ホテルに滞在中、鍵を部屋に置いたまま
オートロックのドアを閉めてしまった A さん。

A: "Oh my God."

B: "What is it?"

A: "I just LOCKED the key in the room."

B: "Well, it's OK. We're just going to call the front desk."

A: "Well, we will miss the train, though."

B: "Don't worry. We're just going to take the next train."

A: "Thanks for not being upset."

B: "Please. I do this kind of thing all the time.
Just don't get upset when my turn comes."

A: "あつ、しまった。"

B: "どうしたの?"

A: "部屋に鍵置いたままロックしちゃった。"

B: "ああ、じゃフロントに電話すればいいよ。"

A: "電車に間に合わなくなっちゃうよ。"

B: "大丈夫。次の電車に乗ればいいから。"

A: "ごめんね。ありがとう。"



B: “全然。こういうの、私もよくやるのよ。今度私がやった時も怒らないでね。”

それではもう一つの例を見てみましょう。

(例文 2)

今度は車に鍵を残したままドアをロックしてしまった状況です。

A: “Oh my God.”

B: “What happened?”

A: “We got LOCKED out.”

B: “You LOCKED the key in the car?”

A: “Yes.”

B: “Well, let’s call CAA.”

A: “Do you have the number, though? Because I don’t.”

B: “Well, let me find it. There you go. I found it. Let’s call.”

A: “あー、どうしよう。”

B: “どうしたの?”

A: “内側からロックされちゃった。”

B: “ああ、中に鍵残して閉めちゃったの?”



A: “ごめん。”

B: “しょうがないよ。CAA に電話しよう。”

A: “電話番号わかる？ 俺は持ってないんだけど。”

B: “ちょっと待った。ほら、あったよ。じゃあかけよう。”

もうわかりですね。

“lock the key in someplace” あるいは “be locked out”、 “get locked out”で

「どこかに鍵を置いたままロックしてしまう」

(中からロックされて、入ることができない) という意味になります。

いざという時にスムーズに状況が説明できるよう、憶えておきましょう。

◇■◇

留学から始まるカナダ移民サポート

英語・フランス語の2ヶ国語を勉強しながら、国際的に通用するスキルを身につけてカナダ永住権もゲット。

憧れの海外留学、海外移住は今ケベック州モントリオールで実現します。

QLS Education が充実したサポートを提供しています。

www.qlseducation.com

<https://twitter.com/QLSeducation>

<https://www.facebook.com/qlseeker>

<http://ameblo.jp/qlseducation/>

◇■◇

5分で鍛える英会話 GYM 【トロント直送のネイティブ英語】、

↓復習は下記ウェブサイトの「Archive」でどうぞ(過去10回分のみ掲載)。



QLS LANGUAGE GYM

LEARN ENGLISH LIKE LEARNING A SPORT

<http://www.qlslanguagegym.com>

当メルマガのバックナンバーも上記ウェブサイトにてご覧いただけます。

Copyright (c) 2017 QLSeeker Canada Inc.



発行責任者: クオリティー・ライフ・シーカー

発行元: QLSeeker Canada Inc.

公式サイト: <http://www.qlseeker.ca>

ご意見・ご感想: qlscontact@qlseeker.ca